

令和7年度

管内概要



ニペソツ山（上士幌町）



国民の森林・国有林

林野庁 北海道森林管理局

十勝西部森林管理署 東大雪支署

北海道河東郡上士幌町字上士幌東3線231番地



東大雪支署管内の国有林

東大雪支署は十勝北部の上士幌町、新得町、鹿追町、士幌町にまたがる約15万ヘクタールの国有林を管理しています。管内には日本百名山に数えられるトムラウシ山や十勝岳をはじめ、北海道を代表する山々がそびえ立ち豊かな自然環境に恵まれています。

この地域には大雪山国立公園をはじめ、保安林、保護林、緑の回廊、レクリエーションの森など、さまざまな目的に応じた森林が広がっており、森林の持つ公益的な機能の発揮が期待されています。また、こうした自然環境の中では貴重な野生動植物も数多く確認されています。

○所在市町村別国有林面積等

(単位：ha)

町名	町区域面積 ※1・3	森林面積 ※2	国有林面積 ※2	国有林率
上士幌町	69,423	53,176	47,367	89.08%
新得町	106,383	93,578	83,686	89.43%
鹿追町	40,288	21,567	17,976	83.35%
士幌町	25,919	5,577	149	2.67%
計	242,372	173,898	149,178	85.78%



三国峠から見下ろす樹海

※1 『第132回(令和7年)北海道統計書』による。
 ※2 『令和5年度北海道林業統計(令和7年3月)』による。
 ※3 町区域面積のうち、然別湖(359ha)については境界未定(上士幌町及び鹿追町)のため、それぞれの町には含めず、総数に含めた。

機能類型にふさわしい森林の取り扱い

国有林では森林を「山地災害防止タイプ」、「自然維持タイプ」、「森林空間利用タイプ」、「快適環境形成タイプ」、「水源涵養タイプ」の5つの機能類型に分類し、それぞれ重点的に発揮させるべき機能に応じた管理経営を進めています。

機能類型	管内面積	森林施業の考え方
山地災害防止 タイプ	4,885ha	根や表土の保全、下層植生の発達した森林の維持
自然維持 タイプ	48,622ha	良好な自然環境を保持するための森林や希少な生物の生育・生息に適した森林の維持
森林空間利用 タイプ	8,114ha	保健・文化・教育的利用の形態に応じた多様な森林の維持・造成
快適環境形成 タイプ	該当なし	騒音・粉塵等から地域の快適な生活環境を保全する森林機能の発揮
水源涵養 タイプ	73,830ha	浸透・保水能力の高い森林土壌の維持及び根系、下層植生の良好な発達が確立されるような森林



自然維持タイプ(新得町)



森林空間利用タイプ(鹿追町)



水源涵養タイプ(上士幌町)



東大雪支署管内の代表的な山岳

○トムラウシ山（2,141m）（新得町）

日本百名山のひとつで「大雪山の奥座敷」とも呼ばれる名峰です。王冠のような美しい山容は多くの登山者の憧れとなっています。山麓のトムラウシ公園では季節ごとに見事なお花畑が広がり、ナキウサギやホシガラスといった野生動物にも出会えるなど、豊かな自然を満喫できます。

「トムラウシ」という名前はアイヌ語で「花の多いところ」や「水垢の多いところ」を意味しています。



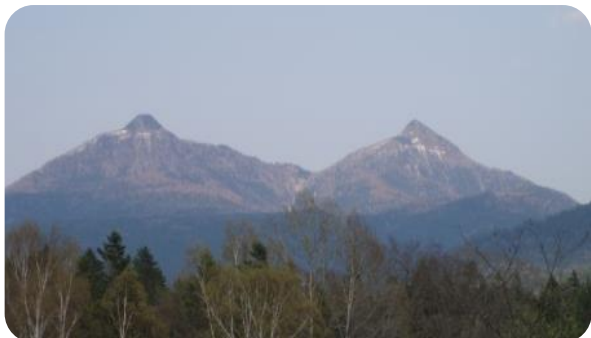
○ニペソツ山（2,013m）（上士幌町）

鋭く個性的な山容が特徴であり、切り立った姿はまさにアルペン的で登山者の挑戦心をかき立てる山です。登山道沿いには高山植物が咲き誇るお花畑が広がり、ナキウサギの声が聞こえることもあり、自然の魅力を存分に味わえます。「ニペソツ」という名前はアイヌ語で「シナノキの多い所」を意味しています。



○西クマネシリ岳（1,635m）・ピリベツ岳（1,602m）（上士幌町）

西クマネシリ岳とピリベツ岳は十勝三股からの眺めが特徴的で、親しみを込めて「おっぱい山」とも呼ばれています。山頂からは大雪山や十勝連峰を一望できる雄大な景色が広がります。また、アイヌの叙事詩「ユーカラ」では神々が国土をつくった舞台のひとつとして語られており、文化的にも深い意味を持つ山々です。



○白雲山（1,186m）・天望山（1,173m）（鹿追町・上士幌町・士幌町）

白雲山は学校登山や家族連れにも親しまれており、当支署管内で最も登山者の多い山です。山頂からは、然別湖の全景を見渡すことができます。天望山は湖面に映る姿が唇のように見えることから「くちびる山」とも呼ばれ、然別湖を代表する景観として多くの人に親しまれています。



タウシュベツ川橋梁の見学について



上士幌町の観光資源であるタウシュベツ川橋梁の見学については、安全確保のため、平成21年度より糠平三股林道入口にゲートを設け、車両通行を規制しています。令和4年度からは、「道の駅かみしほろ」で安全管理を踏まえた上で林道ゲートの鍵を貸し出しております。橋梁見学の詳細や鍵の貸出については、「道の駅かみしほろ」または「上士幌町観光協会」までお問合せください。鍵の貸出はWebでの事前予約制です。



保護林

「保護林」は原生的な天然林などを保護・管理することにより、森林生態系からなる自然環境の維持、野生生物の保護、遺伝資源の保護、森林施業・管理技術の発展、学術の研究等に資することを目的としている国有林野のことであり、当支署管内には6つの保護林があります。

緑の回廊

森林生態系における生物多様性の保全には、野生生物の移動経路を確保し、生育・生息地の拡大と相互交流を促すことが必要とされています。国有林野事業では希少な野生生物の生育・生息地等を保護・管理する保護林を中心にネットワークを形成する「緑の回廊」を設定し野生生物の移動経路を確保することで、より広範で効果的な森林生態系の保護を図ることとしています。

大雪・日高 緑の回廊

鹿追トドマツ 遺伝資源希少個体群保護林



屈足ミズナラ 遺伝資源希少個体群保護林



屈足シナノキ 遺伝資源希少個体群保護林



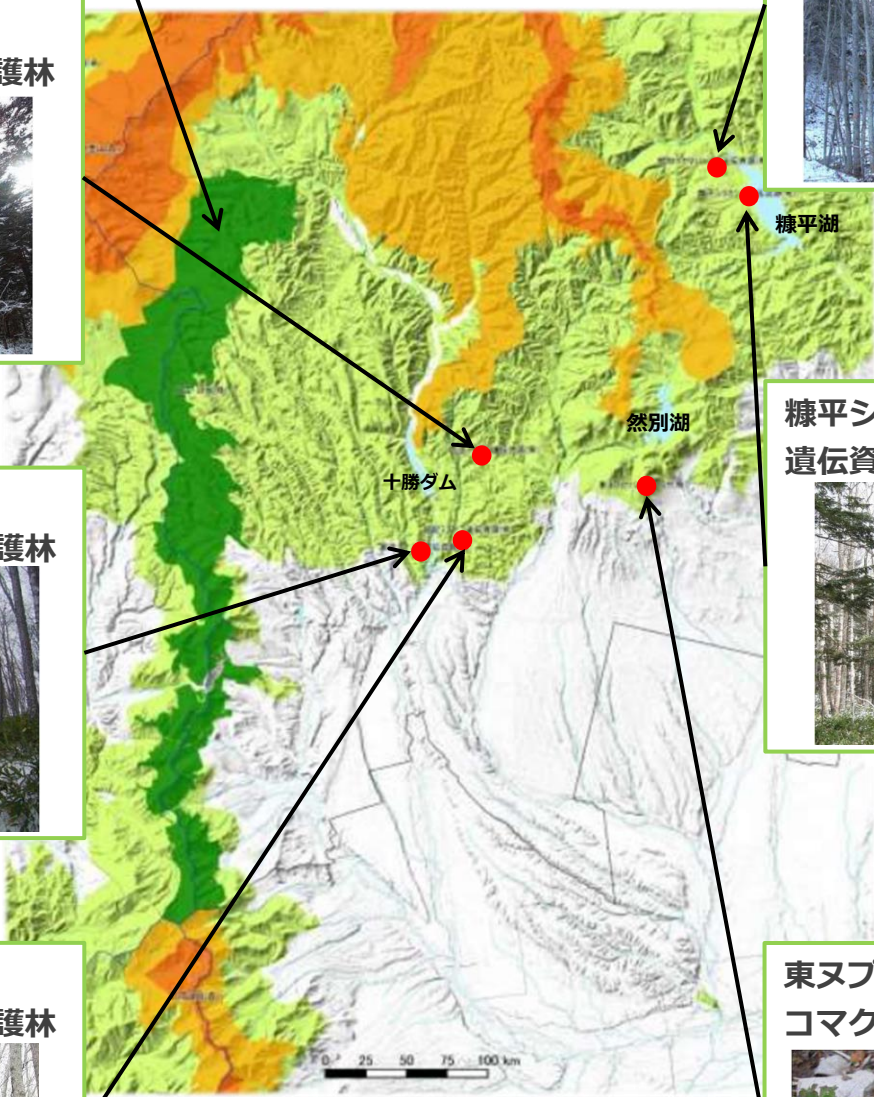
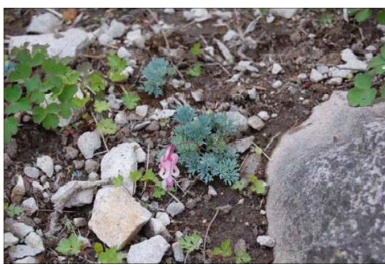
幌加ケヤマハンノキ 遺伝資源希少個体群保護林



糠平シラカンバ 遺伝資源希少個体群保護林



東ヌプカウシ山 コマクサ希少個体群保護林



- 凡例
- 国有林野
 - 緑の回廊
 - 保護林
 - 森林生態系保護地域（保存地区）
 - 森林生態系保護地域（保全利用地区）



東大雪支署管内の「日本美しい森 お薦め国有林」

林野庁では優れた自然景観を有するなど観光資源としての潜在的魅力が認識されるレクリエーションの森を「日本美しい森 お薦め国有林」とし全国で93箇所（全道で20箇所）選定しています。当支署管内においては「然別自然休養林（鹿追町、士幌町、上士幌町）」、「トムラウシ自然休養林（新得町）」、「ぬかびら野外スポーツ地域（上士幌町）」が選定されており、重点的に環境整備を行うとともに、それぞれの魅力について情報発信を行っています。

然別自然休養林

大雪山国立公園内の東部に位置し、道内の自然湖の中で最も標高が高い然別湖を中心としています。湖を囲む山岳（白雲山、天望山）はトドマツ、エゾマツ、ダケカンバ等の天然林でおおわれ、原始的な自然を保持しており、森と湖が調和した自然景観の神秘性は訪れる人々を魅了しています。滞在型森林レクリエーションの場として、自然探勝、温泉保養、キャンプ、登山を中心とした自然体験活動や宿泊観光の利用を目標としています。

（所在：北海道河東郡鹿追町・士幌町・上士幌町）



然別湖

トムラウシ自然休養林

大雪山国立公園の一部に位置し、周辺一帯には広大な森林と大雪山連峰の高峰な山岳がそびえ立ち、青々とした針葉樹林の樹海を通しての景色は壮大です。その大雪山連峰を源とする十勝川溪流からは、天然温泉が湧き、断崖絶壁が迫る溪谷など、大自然が訪れる人々を魅了しています。

滞在型森林レクリエーションの場として、温泉保養、キャンプ、登山を中心とした利用を目標としています。

（所在：北海道上川郡新得町）



休養林内にある天然温泉

ぬかびら野外スポーツ地域

ぬかびら源泉郷の南西に位置しています。レク森内のスキー場からは大雪山系の各峰やクマネシリ岳、糠平湖畔等の壮大な風景が眺望できます。スキー場は変化に富んだ地形かつ良質なパウダースノーが楽しめ、それに加えて温泉保養、キャンプ等も楽しめる滞在型のレクリエーションの森です。自然散策や自然体験活動、スキー場としての利用を目標としています。

（所在：北海道河東郡上士幌町）



ぬかびら源泉郷



主要事業量

令和7年度主要事業量（4月1日現在の予定量）

区分		単位	予定数量	備考
販売量	立木販売	m ³	32,550	
	製品販売	m ³	54,320	
造林	更新	ha	30	地拵え、植付、補植
	保育	ha	27	下刈、根踏
林道	新設	m	0	
治山事業		百万円	55	治山工事分



木材の安定供給

地域の林業を支えるため高性能林業機械を活用して効率的な木材生産を行い、生産性の向上と作業の安全性を両立しています。これにより伐採や搬出の作業が省力化され、安定した木材の供給が可能になっています。

また、「国有林材の安定供給によるシステム販売」を通じた需要者との契約により、計画的に木材を供給しています。

さらに、これまで未利用だった枝や細い木などの林地残材についても資源として捉え、燃料材やチップ材として販売する取組を進めることで、森林資源の有効活用と地域経済への貢献を図っています。



高性能林業機械による間伐作業



生産された国有林材



重視すべき機能に応じた森林の整備と保全

重視すべき機能類型に応じて森林を健全に育てるために「再造林」や「間伐」などの森林整備を行っています。

また、自然の力を活かしながら、針葉樹と広葉樹と一緒に育つ「針広混交林（しんこうこんこうりん）」を目指しています。多様な樹木や生きものが共存できるこのような森は、病気や害虫、風雪にも強く、将来にわたって豊かな資源を生み出す力を持ち続けることができます。



列状間伐後の針葉樹と広葉樹が混在する森林



治山事業による安全・安心なくらしの確保

治山事業は災害により荒廃した森林に土木的な手法や植生回復などを施すことにより、流出の恐れがある不安定な土砂などを安定させ、機能低下した森林を一日も早く回復させるための整備を行う事業です。東大雪支署では森林の維持・造成などを通じて、山地などに起因する災害から国民の生命・財産を保全し、水源のかん養や生活環境の保全などの森林機能の維持・向上を図り、安全で安心できる豊かな暮らしを実現するための事業を実施しています。



溪床の安定を図る治山工事



森林環境教育と国民参加の森林づくり

森林環境教育

次世代を担う子どもたちに森林の大切さを伝えるため、森林環境教育に積極的に取り組んでいます。地元の小中学校と連携し、自然観察会、植樹体験などの体験型学習を実施しています。こうした活動を通じて森林が水や空気を育む役割や、地球温暖化防止への貢献、多様な生きもののすみかであることなど、森林の多面的な機能をわかりやすく伝えています。地域や学校と協力しながら、未来につながる「森を守る心」を育てることが、当支署の大切な使命のひとつとなっています。



笹川小学校自然観察会（鹿追町）



屈足南小学校植樹体験（新得町）

国民参加の森林づくり協定

「国民参加の森林づくり協定」とは森林環境教育の推進、森林とのふれあいや国民参加の森林づくり等の国民からの要請に応えるため、国と地方自治体や民間団体等が協定を締結した上で国がフィールドの提供や必要な技術提供を行い、協定を結んだ方々が国有林野を利用することができる制度です。

ご希望の団体は当支署までお気軽にご連絡ください。

○東大雪支署管内における「国民参加の森林づくり」の取組み

協定名	協定の種類	協定団体
大雪山ふれあいの森ほろか	遊々の森	NPO法人 ひがし大雪 自然ガイドセンター
ひがし大雪源流の森づくり	社会貢献の森	
トムラ散策路	遊々の森	新得町教育委員会



①造林作業の軽労化に向けた取組

日本国内の人工林が成熟し伐採後に再造林等の更新作業が必要となる主伐が増加する中、林業従事者は高齢化等により減少傾向にあり、確実に更新作業を行うため作業の軽労化が求められています。

当支署では野ネズミ食害に強く木材としての強度に優れたグイマツと、成長が早いカラマツをかけあわせて開発した「クリーンラーチ」による造林と、大型機械による地拵（苗木を植栽する前に伐採跡地に残された枝や根雑草などを整理し、植栽しやすいように土地を準備する作業）により、造林作業の軽労化の取組を進めています。



大型機械による地拵



植栽したクリーンラーチ（コンテナ苗）

大型機械による地拵により植生の回復を遅らせ、成長の早いクリーンラーチを植栽したことにより、苗木植栽後数年間実施が必要であった下刈作業の省略を達成しました。

なお、北海道及び管内市町村の担当者を対象とした現地見学会を開催し、民有林への技術情報の提供を行っています。



植栽時（平成30年）



1年目（令和元年）



2年目（令和2年）



6年目（令和6年）

植栽したクリーンラーチの成長の推移



北海道水産林務部による視察



管内市町村担当者による視察



②国有林材の供給による道産材の需要拡大

新得町では新庁舎を建設し昨年完成しました。

新庁舎は木造2階建てで、1階の窓口、書棚や記載台には地元材である国有林のカラマツが使用されています。

当支署では引き続き国有林材の供給により、道産材の需要拡大に取り組んでいきます。



木質化された新得町役場の内装



国有林カラマツを使用した記載台

③地域民有林行政との連携

東大雪支署では地域の森林・林業・木材産業が抱える課題について、管内の市町村と情報を共有し意見交換を行う「地域林政連絡会議」を開催しています。

また、市町村が策定する森林整備計画の実行を支援する「実行管理推進チーム」にも参画し、計画に基づいた森林整備や資源管理の継続的な推進に取り組んでいます。

こうした活動を通じて地域の民有林行政との連携を深めています。



地域林政連絡会議（新得町）



市町村森林整備計画実行管理推進チーム会議
（足寄地域合同）

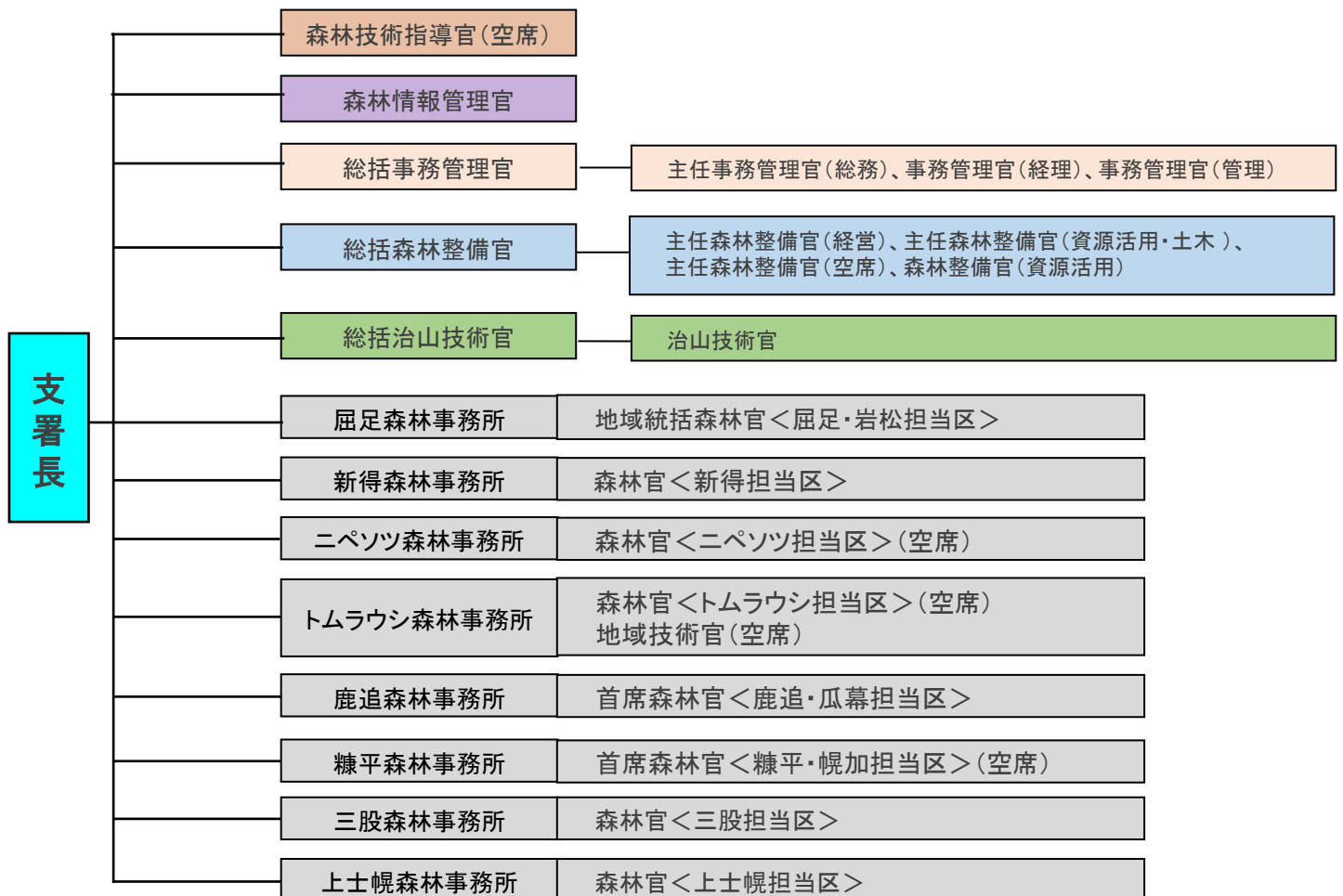


東大雪支署の概要

東大雪支署のあゆみ

明治25年	十勝監獄による音更国有林の造材開始
昭和9年	大雪山国立公園に指定
昭和14年	国鉄士幌線の糠平～三股間開通とともに、国有林野直営事業の開始
昭和22年	帯広営林署から分割して、上士幌営林署（現 東大雪支署）が設置される
昭和29年	洞爺丸台風により、120万m ³ に及ぶ量の天然林の風倒被害が発生
昭和30年	糠平ダム completionに伴い、約820haの国有林が水没
昭和57年	上士幌営林署新庁舎完成（現 東大雪支署庁舎）
平成6年	十勝ブロックの中心署として、治山課が新設される
平成7年	営林署の統合改組で、旧本別営林署管轄の一部（足寄町・美利別団地）を管轄
平成11年	国有林野事業の組織の再編により、十勝西部森林管理署東大雪支署に名称を変更
平成13年	組織再編により、上士幌町・士幌町・鹿追町・新得町の国有林が管轄となる
平成25年	国有林野事業の一般会計化

東大雪支署の組織



職員数(令和7年4月1日現在)

定員内職員	行政専門員	計
22	1	23

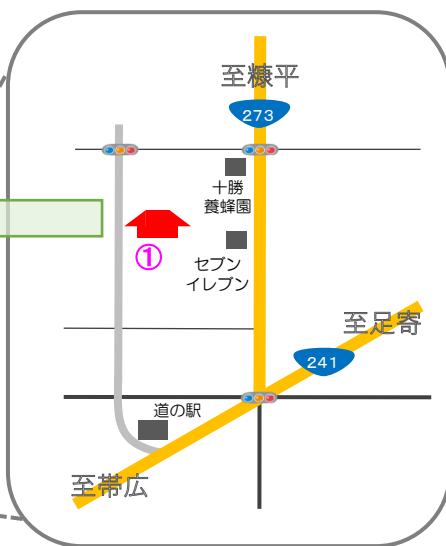


十勝西部森林管理署 東大雪支署

〒080-1408

河東郡上士幌町字上士幌東3線231番地

TEL 01564-2-2141 (代表)
050-3160-5800 (IP)



※国道273号線から
直接庁舎にアクセス
できません。ご注意ください。

森林事務所一覧

①	かみしほろ 上士幌森林事務所	河東郡上士幌町字上士幌 東3線231番地	TEL : 01564-2-3219
②	ぬかびら 糠平森林事務所	河東郡上士幌町字ぬかびら源泉郷	TEL : 01564-4-2267
	みつまた 三股森林事務所		
③	しかおい 鹿追森林事務所	河東郡鹿追町東町4丁目	TEL : 0156-66-2202
④	くったり 屈足森林事務所	上川郡新得町屈足柏町5丁目	TEL : 0156-65-2849
	しんとく 新得森林事務所		
	ニペソツ森林事務所		
	トムラウシ森林事務所		



国民の森林・国有林